給与支払報告書（総括表・個人別明細書）の記入について

給与支払報告書（総括表）

(1)
追加・訂正

唐津市長　様

年　　月　　日提出

指定番号

給与の支払期間	年　月から　年　月まで		
給与支払者の法人番号又は個人番号	(2)		
フリガナ		事業種目	
給与支払者の名称又は氏名	(3)	受給者総人員	(5) 人
所得税の源泉徴収をしている事業所又は事業所の名称		報告人員 特別徴収対象者	(6) 人
フリガナ		報告人員 普通徴収対象者（退職者）	(7) 人
同上の所在地	郵便番号 (4)	報告人員 普通徴収対象者（退職者を除く）	(8) 人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		報告人員の合計	(9) 人
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	課　係	所轄税務署名	税務署
	氏名	給与の支払方法及びその期日	
	（電話　）		
関与税理士氏名	氏名 （電話　）	納入書の送付	(10) 必要・不要

（唐津市提出用）

見本

※特別徴収（給与天引き）対象者の方が、給与支払報告書提出後に退職、休職等の異動により、特別徴収に該当しなくなった場合は、「給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書」を必ず提出してください。

≪総括表記入要領≫　次に示す以外の箇所にも記入をお願いします。

（１）の欄…　追加・訂正のため２回目以降提出の場合に、いずれかを〇で囲んでください。

（２）の欄…　給与支払者が法人であれば**法人番号（１３桁）**、個人事業主であれば**個人番号（１２桁）**を右詰めで記入してください。

※人格のない社団等で法人番号がない法人の場合は、斜線を引いてください。

（３）の欄…　「法人の名称」又は「屋号及び個人事業主の氏名」を記入してください。

※　フリガナを必ず記入してください。

※　**屋号がない場合は、個人事業主の氏名のみ記入してください。**

（４）の欄…　事業所等の所在地を記入してください。

※関係書類の送付先が事業所等の所在地と異なる場合、「特別徴収義務者の名称等変更届出書」（唐津市ＨＰよりダウンロード可）を提出してください。

※屋号がある個人事業主の場合は、**事業所等の所在地**を記入し、屋号がない個人事業主の場合は、**個人事業主の住民登録地**を記入してください。

（５）の欄…　給与の支払いのあった年の翌年１月１日現在の全給与受給者数（唐津市外の人も含む。）を記入してください。

（６）の欄…　住民税を特別徴収（給与天引き）する人数を記入してください。

（７）の欄…　住民税を普通徴収（個人納付）で納める人で、乙欄適用者又は退職者に該当する人数を記入してください。

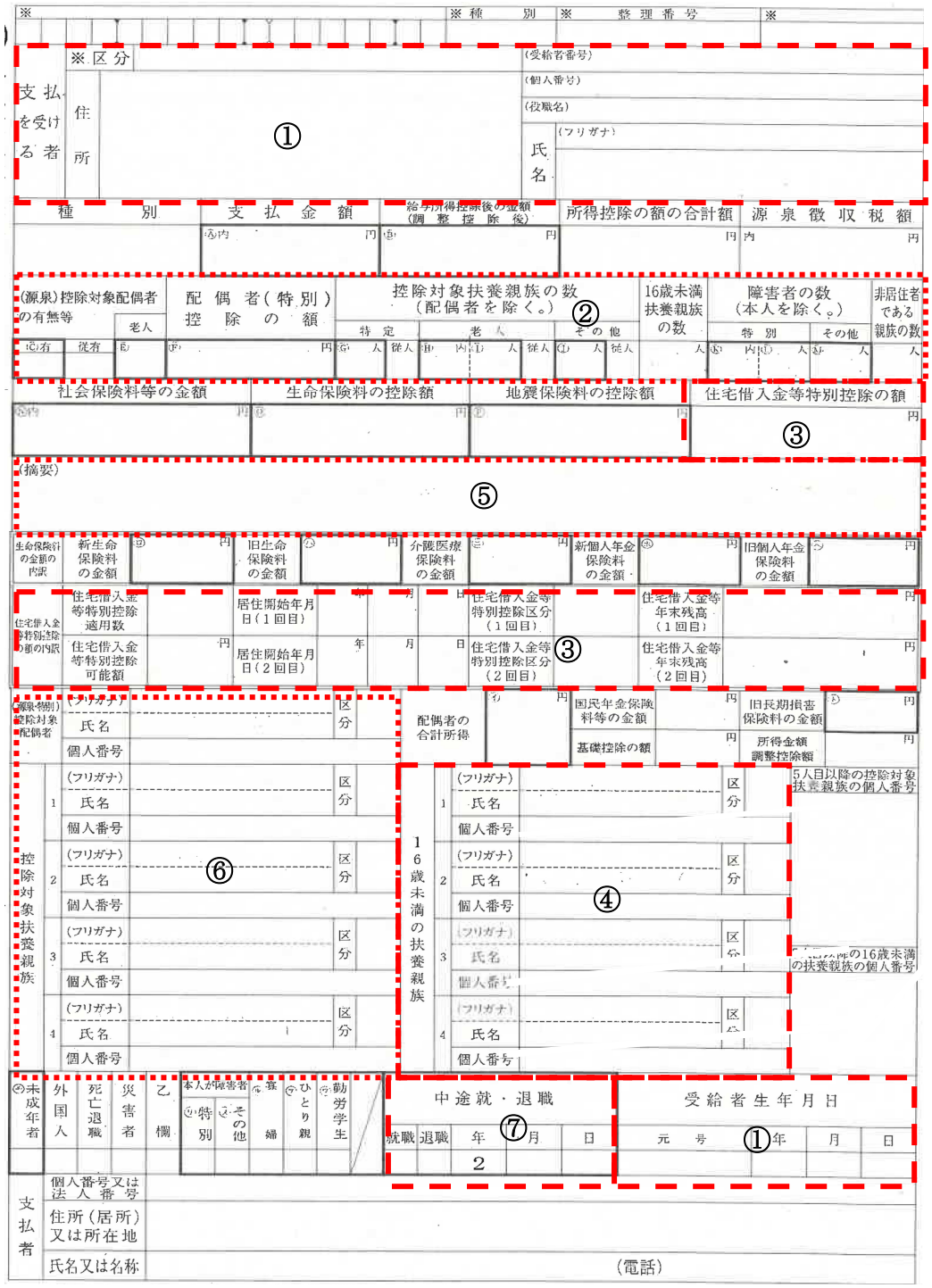
（８）の欄…　住民税を普通徴収（個人納付）で納める人で、乙欄適用者又は退職者以外の人数を記入してください。

（９）の欄…　（６）＋（７）＋（８）の合計を記入してください。

個人別明細書の枚数と（９）人員の合計は一致します。（同一人物で個人別明細書が複数ある場合は、人員数も複数となります。）

（１０）の欄…　特別徴収を行う事業所等で、希望する項目を〇で囲んでください。

※「不要」に印を付けられた場合、特別徴収納入書の送付はいたしません。



≪個人別明細書記入要領≫　次に示す以外の箇所にも記入をお願いします。

①の欄…　**住所、個人番号、氏名及び生年月日は正確に記入してください。**住所は給与の支払いがあった年の翌年１月１日時点で、実際に居住している住所を番地・アパート名等まで正確に記入してください。氏名欄の**フリガナ**は必ず記入してください。

※①の住所と住民登録地が異なる場合は、本人に確認の上、⑤「摘要」欄に住民登録地を記入してください。

②の欄…　年末調整をしている場合は控除対象配偶者や扶養親族の人数を記入し、年末調整をしていない場合は源泉控除対象配偶者や扶養親族の人数を記入してください。

また、障がい者については⑤「摘要」欄に「唐津　太郎」（特障）のように、氏名と障害の程度を記入してください。

③の欄…　給与受給者から提出される**『給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書』**から（**控除適用数、控除可能額、居住開始年月日、控除区分、年末残高**）等を正確に転記してください。

注１　**住宅借入金等特別控除の額は、算出所得税額が限度**となりますので、控除額≠可能額（控除額＜可能額）となる場合があります。

注２　**控除適用数は適用している年数ではありません。**

注３　**通常の増改築に該当しているものを、誤って控除区分に「増」と記入すると、住民税での控除対象外となります。**

④の欄…　**１６歳未満の扶養親族がいる場合**、それぞれの**氏名、フリガナ、個人番号**を記入してください（住民税・保育料等に影響が出る場合があります）。

⑤の欄…　「摘要」欄には**中途就職の人で、前職分を合算して年末調整されている場合は、合算した給与の支払者名・住所、前職の退職日、給与支払額、社会保険料、源泉徴収税額を記入してください。**また、**租税条約及び海外勤務等で住民税が非課税の人**については、その旨記入してください。

⑥の欄…　控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者（年末調整をしていない場合は源泉控除対象配偶者）及びその他の扶養親族の氏名、個人番号を記入してください。

⑦の欄…　中途退職者については、**退職年月日**を必ず記入してください。